

平成 31 年度第 1 回理事会議事録

1開催日時 平成 31 年 4 月 18 日(木)午後 6 時 30 分～7 時40分

2場 所 日光市役所本庁舎 201 会議室

3参加者 青木理事長、駒田副理事長
総務部:和田理事、木村(正)理事、鈴木理事、星野理事
強化部:福田(敏)、早川理事、大嶋理事、木村(浩)理事、
榎倉理事、松本理事、長谷川理事、佐々木理事
技術部:野澤理事、関根理事、福田(隆)理事、若林理事
湯澤(健)理事、原野理事
事務局:永島事務局長、生海、大崎、若林、山岸、伊藤
理事20名 事務局 6 名 計26名

4議事内容

(1)正・副理事長、専門委員の互選について

2019・2020 年度は、基本的に 2017・2018 年度より継続とする。

決定事項等は下記のとおり。

・理事長:青木 一明 氏 副理事長:沼尾 健一 氏、駒田 文雄 氏
強化部長:福田 敏 氏 技術部長:野澤 茂 氏

なお、総務部については、部長の選任が必要であることから、木村委員長を中心に検討することとした。

また、次回の理事会までに、各部長で調整し、理事会にて報告することとした。

(2)関東スポ少・東日本中学校大会について

事務局より関東スポ少・東日本大会についての参加チームおよび組合せについて説明。

・チームユニフォームの色が被った場合のピブス着用についてどうするか。
→各チームで持参を促す。ピブスの着用必要性は審判の判断に委ねる。

・市営コートのゴールに故障が見られるが、対応状況はいかがか。
→故障の状況は市へ報告済み。(市営コートのゴールは、市の備品であるため)

・当大会については、悪天候時の大会運営も想定し、現場では臨機応変に対応してほしい。シーズンはじめの大会となる為、チーム・選手も慣れていない。指導という視点をもつ

て運営してほしい。

(3)女子ホッケー日本リーグについて

大会運営(案)について、事務局より説明。今後、大会運営の従事等の協力を依頼する。

・日本リーグの際のキッズエスコートについては、今後、栃木県ホッケー協会としては、基本的に実施をするという方向とする。諸事情によって実施が懸念される場合は、その都度協議する。

(4)各専門部方向事項について

【強化部】2019年度栃木県競技力教条事業補助金の内示について報告。詳細別紙のとおり。

【技術部】

・2018年度の各種大会への派遣実績及び2019年度の計画について報告。
・D級審判講習会を4月28日(日)の関東スポ少ホッケー交流大会の際に実施する。

(5)その他

・県営コートの人口芝張替えについては、9月1日(日)高円宮牌2019男子栃木シリーズをもって、張替え工事を開始する。3月末まで県営は使用不可となる。
・栃木インターハイについて、5月末に実行委員会が開催され、本格的に準備にはいる。今年度、宮崎インターハイの視察があるが、少スポ全国大会と全日程と重複している。地元開催の全国大会ではあるが、視察実施について配慮いただきたい。
・スポ少全国大会の協賛金について、既存の協賛金との住み分けをはっきりさせた方がよい。住み分け方法等について、早急に事務局で検討する。

5次回開催日

令和元年5月16日(木)18時30分～